

2024年

7月



借成社の



新刊案内



『うみへ やまへ』
©三浦太郎

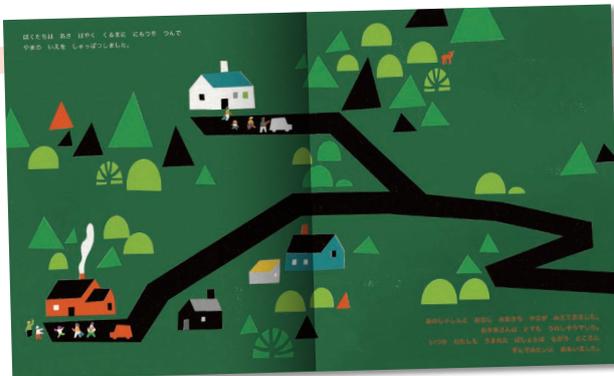
デビュー20周年の三浦太郎50作目の絵本!

うみへ やまへ

7月上旬
発売予定

三浦太郎 ● 作

「ぼく」は家族で白い車に乗り、父の生まれた海辺の町へ。後ろから読むと赤い文字で「わたし」の話が始まります。美しい絵で味わう2つの話。



前から読むと「うみへ」、
うしろから読むと「やまへ」。
ふたつのお話楽しめます



裏表紙



本体価格 1,500円

4歳
から

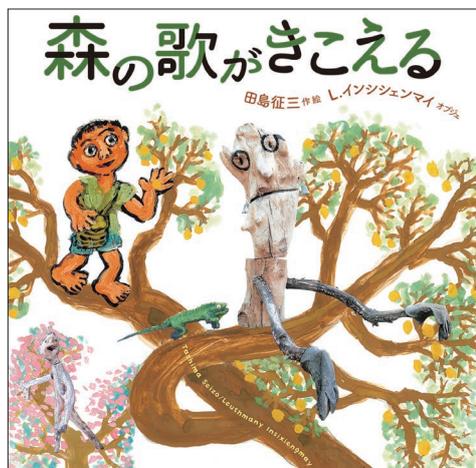
A4変型28×24cm / 34ページ
ISBN978-4-03-350380-6 / NDC 726

田島征三とラオスの造形作家の合作絵本

森の歌がきこえる

7月上旬
発売予定

田島征三 ● 作・絵 ルートマニー・インシエンマイ ● オブジェ



著者のおふたり

ラオスへの現地取材を重ね、田島征三が描く森の再生と愛の物語。ラオスのアーティストのオブジェをコラージュした合作絵本。

本体価格 1,600円

小学校
低学年
から

B4変型26×26cm / 36ページ
ISBN 978-4-03-352190-9 / NDC 726

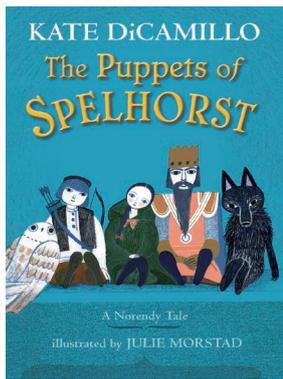
絵本にでてくる
ピーは
実際にラオスで
信じられている
精霊



ニューベリー賞を2度受賞した作家による、人形たちの物語

スペルホーストのパペット人形

7月中旬
発売予定



※原書の表紙画像です。日本語版の表紙画像はただいま準備中です。

本体価格 1,500 円

A5判22×16cm / 160ページ
ISBN 978-4-03-521570-7 / NDC 933



原書は
ニューヨーク
タイムズで
ベストセラー入り
した作品

ケイト・ディカミロ ● 作
ジュリー・モースタッド ● 絵
横山和江 ● 訳

小学校
高学年
から

老人が残した1通の手紙と5体の人形を幼い姉妹が引きつぎ、人形劇の準備を始めます。それは失われた縁をつなぐ不思議な物語でした。



産経児童出版文化賞・JR賞受賞シリーズ第3作

きつねの橋 巻の三 玉の小箱

7月中旬
発売予定

関連既刊

久保田香里 ● 作 佐竹美保 ● 絵

2019年9月発売



久保田香里 ● 作
佐竹美保 ● 絵

決して開けてはならぬ小箱に、秘められていた想いとは？ ふしぎな白きつね・葉月と若武者・貞道の活躍を描く平安朝ファンタジー第3弾!

小学校
高学年
から

本体価格 1,800 円

A5判22×16cm
238ページ
ISBN 978-4-03-540590-0
NDC 913

きつねの橋



ときは平安時代。源頼光の郎等である貞道が、妖怪きつねの葉月と、不遇の姫を助けたり盗賊を捕まえたりと大活躍する。

本体価格 1,400 円

A5判22×16cm / 214ページ
ISBN 978-4-03-540560-3 / NDC 913

小学校
高学年
から

きつねの橋 巻の二 うたう鬼

2021年9月発売



「鬼の腕」の伝説を下敷きに描かれる、のちに頼光四天王とよばれる若武者たちとふしぎな白きつねの物語。平安朝ファンタジー第2弾。

本体価格 1,400 円

A5判22×16cm / 206ページ
ISBN 978-4-03-540580-1 / NDC 913

小学校
高学年
から

ご注文締切 5/31 (金)

※価格は変更になる場合があります。

取次・書店印	偕成社 7月新刊注文書		出版社コード 0904	
	書名	ご注文	本体価格	ISBN 978-4-03-
	うみへ やまへ	冊	1,500円	350380-6
	森の歌がきこえる	冊	1,600円	352190-9
	スペルホーストのパペット人形	冊	1,500円	521570-7
	きつねの橋 巻の三 玉の小箱	冊	1,800円	540590-0
	きつねの橋 <small>新刊同時期出荷</small>	冊	1,400円	540560-3
様	きつねの橋 巻の二 うたう鬼 <small>新刊同時期出荷</small>	冊	1,400円	540580-1

偕成社

〒162-8450 東京都新宿区市谷砂土原町 3-5
https://www.kaiseisha.co.jp/

TEL.03-3260-3221

FAX.03-3260-3222